



待たせ

待たせ

BLUE LOCK

Isagi x Bachira fanbook

Hatsukoi Jigoku

別段
きっかけがあつた
わけじゃない

なんとなく
気分が
昂つてたのと

久しぶりに
見たハイトーン
の襟足に

欲情した

……好きだ

最初はいつもの
調子だった

潔がそういう事
言ってくるの
珍しいじゃん

もしかして
チーム別れて
俺の事恋しく
なっちゃった？

いや
そういう
わけじゃ

心配
しなくても
浮気なんか
しないから

潔が
一番
だよ♡

だから

そういう
んじゃない
ないんだって

じゃあ
どういう

おまえに
告白してんの

蜂楽の
顔色が

そ……

一瞬
ぴくりと
変わって

そうなんだ

あ……

ダメだ

やらかした
と思った
ときには
もう遅くて

え

えっと

でもでも！

おれ普通の友達
距離感ってのが
よくわかんなくて

なんか
間違っちゃった
……？

やつぱり
言うんじや
なかった

好きって言って
くれたことは
すっごく嬉しいんだよ

俺の好きな
人懐っこい
笑顔の中に

だから
全然

ヒメも
つかみ
れている…

見たく
ねえ…

俺もごめん

嫌とかじゃ
ないよ

潔…
大丈夫？

俺
変なこと
言ったよな

やっぱ
忘れて
…

謝らない
なくて
いいよ！

付き合う
とかは無理
だけども…

潔のこと
人として選手
として大好き
だよ

人の顔色を窺う
知らない大人
みたいな気配
があつて



潔がそう望むなら
何もなかったこと
にするよ

今日の事も
忘れるし



お願い

今まで通り
大事な
ライバルで

友達で、
相棒で
いてほしい



俺も
そうするから

声を
絞り出して
「うん」と言った
気がするけど

よく
覚えてない





出るのは
別に
いいんですけど

俺サッカー以外
で実になること
喋れそうに
ないですよ

そこは
安心して！

選手の普段の
姿を映すのが
コンセプトなので

随行者兼カメラ
としてもう一人
お呼びしてます

もう一人？

潔くんも
よく知ってる
人よ

潔くんと
仲良しといえ
ば
ってことで

企画会議で
満場一致で
だったの

潔！

ガキやめ



なんか
調子狂うな

確かに
「忘れて」とは
言っただけど

こいつマジで
忘れてるんじゃない
だろうな

またこんな
すぐ外出られる
なんてねっ

だよな

役得!

俺だったら
男に告白されたら
多分一生
忘れないけど

どーやって
使うの
コレ

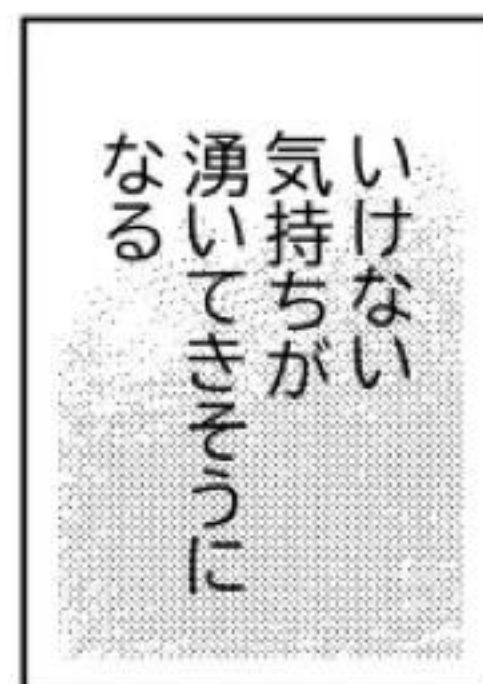
まー
感覚でいける
っしょ

蜂楽なら
あり得るかも





蜂楽というのは
やっぱり楽しくて







アンリ
ちゃんってさ

いい人
だよなっ

ごはん
くれるし!



あはっ

確か
に!



いい人が
ブルーロック
の関係者な
もんかよ



あ





俺は
ケリをつけなくちゃ
ならない

潔？

今度こそ
本当に忘れる

これでダメ
だったら

…やっぱり
インタビュー
やろうかな

ん？
撮るの？
カメラ出す？

どっちでも
いいけど

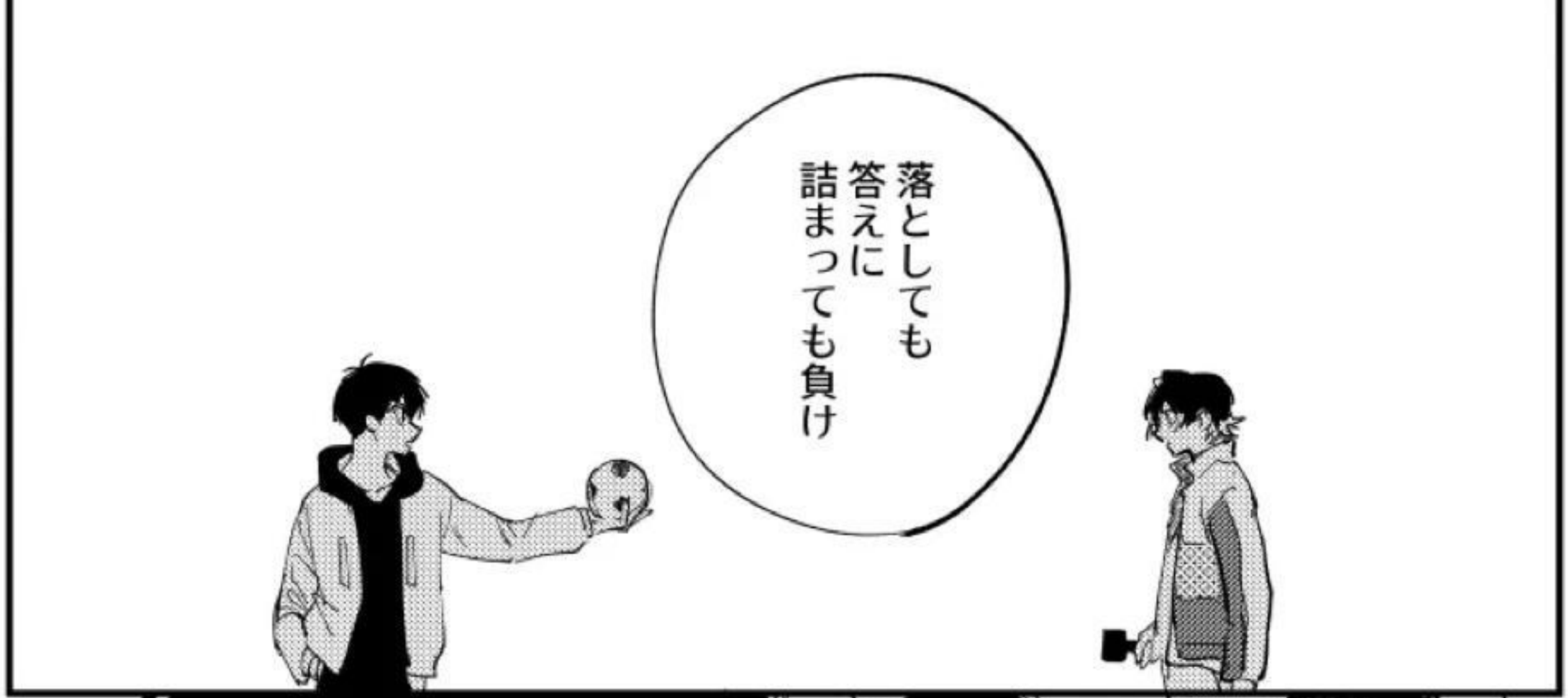
お前も一緒に
やるんだよ

俺と蜂楽で
一問一答

前に
しりと
リフティング
やってたろ？

今度こそ
はぐらかさせ
ない――

あれの要領で
互いに
質問と答えを
投げ合う











聞きたいなら
いくらでも言ってる！

じゃあ
選手交代

お前だって
本当は俺を
好きだろ!?

答えろ!!

蜂楽

それ

その話は
この間した
じゃん

俺が潔と
したいのは

サッカーだ

アウト

答えに
なってない

あの二次選考
最終戦や

U-20のとき
みたいに――

う
と



目の覚める
みたいな
命がけの
勝負がしたい

それだけだ

そうだった



のに

おかしい
のかな



俺

潔と恋人
になったとき
のこと
想像してる



休みの日は
こうやって
遊びに行って

手を繋いだり
好きって
言い合ったり

たまに
キスをして

夜はくっついて
同じ布団で
眠って

朝は俺が
一番に
おはようって
言うんだ

友達でこんな
想像するなんて

俺と潔の間には
サッカーだけで
良かったのに

潔に告白
されてから

俺
変だ

それ

やっぱり
好きなん
じゃねーか

俺のこと...

えん



してみる？

キスとか



ほんとにしたら
好きか
そうじゃないか
分かるかも



…やっぱり
思い違いだった
って言われたら
泣くぞ

いいから
やろうよ



したこと
ないから

よく
知らない
けど



じゃあ

とりあえず
こっち…









違うよ

こうしてるのが
嬉しいんだ

ダメだな
おれ潔に
甘えてばっか
だよ

なんだよ
それ
今に
始まったこと
じゃないだろ

そう
言う
と
思
っ
た

蜂楽が
甘えてくれたら
俺も嬉しい

やっぱり
潔は分かり
やすいや
いいや

え…？

ほめると見せ
かけてデイス
ってない…？

なんか
誤魔化された
気がするけど
し

……おう

その顔を見て
なんだか
ほっとした

とりあえず
帰るか

帰られますかあ

好きだって
言って
良かった

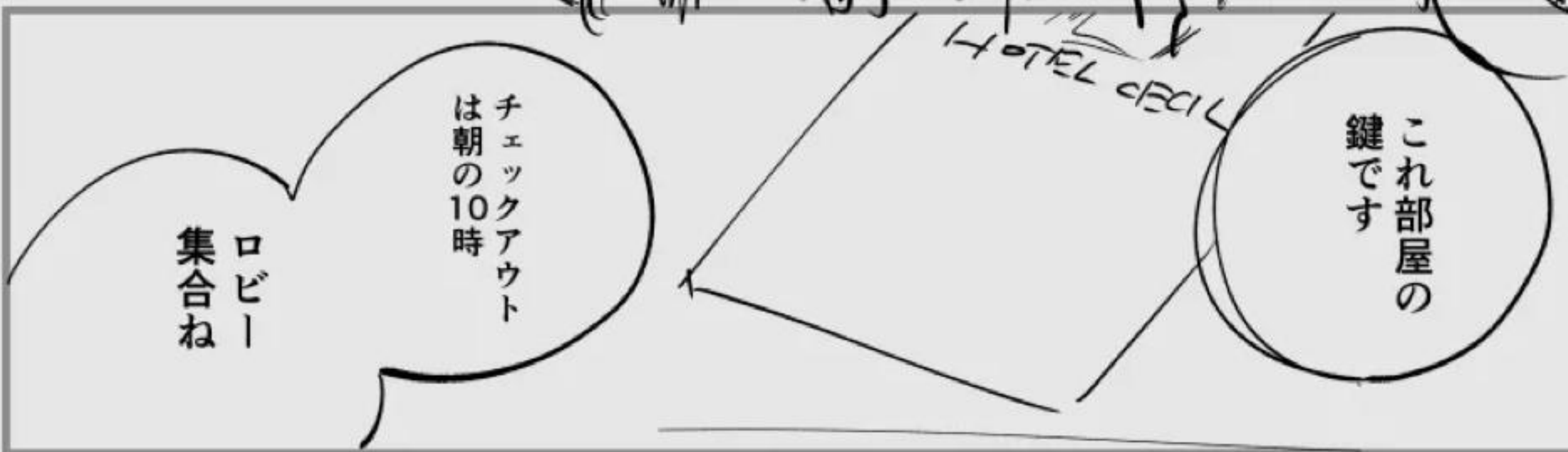


してないよ！

そういう所が
好きだよって
言いたかったんだ



訳あって没シーン集





……ぎ

潔ってば

お風呂
入らないの？

ん…

あとで
はいる

俺
いつの間にか
寝てた…？

うん

そうみたい

あつたけー

お前がな



俺も眠く
なって
きちゃった





二十、廿二

終盤ホテルに泊まるくだりをまるごとカットしたため
描きたかった大きなベッドでいちゃつくシーン描けず残念です…。
またどこかで泊まらせてあげたい。

あとがき

お読みいただきありがとうございました。
プロットでは潔が二回告白して二回振られる話だったんですがこれはあんまりじゃないか…？
と脳内会議始まってメ切まで時間もないのに後半ネーム修正地獄に陥りました。
タイトルは表紙描いた時点では恋がよくわからない蜂楽のセリフ…になる予定でした。
結局わからせてしまった。

なんか外出させなくてもできる話だった気がするな…
潔目線のお話想像以上に難産だったので次は蜂楽目線で描きたいです。
よかったらまた見てやってください～ ではでは

芹澤ナエ

大人になるまで待って

2023/5/4 超青エゴ2023発行 潔×蜂楽 本

著 者 芹澤ナエ

発行元 はつ恋地獄

連絡先 tcnc@outlook.jp

印刷所 金沢印刷

Twitter



wave box



この本は、非公式二次創作作品です。
実際の作品や人物、団体とは関係ありません。
無断転載、複写、web上へのアップロードなどの行為を固く禁止します。
ネットオークションやフリマアプリへの出品もご遠慮ください。